

IATF 16949 内部監査資料

箇条 10改善

IATF 16949 | Material receipt

<https://www.youtube.com/watch?v=3Uuxogh2mEQ&t=96s>

【内部監査で見つかった問題点】

1. バーコードシステムが受け入れ段階で使用されていない。これは後の生産段階で使用されるとのことだが、効率性の観点から問題がある可能性がある。
2. 受け入れ時に、パッケージ内のフィルターの詳細な確認が行われていない。これは後の生産段階で行われるとのことだが、早期の品質確認の機会を逃している可能性がある。
3. 顧客（この場合はサプライヤーでもある）からの製品の受け取りと保管に関して、ISO 9001:2015の要求事項（8.4.1または8.5.3）の遵守が明確でない。

【内部監査で見つかった問題点の改善策】

1. バーコードシステムの使用を受け入れ段階にも拡大することを検討する。これにより、トレーサビリティと効率性が向上する可能性がある。
2. 受け入れ時に基本的な品質チェックを導入することを検討する。これにより、早期の問題発見と対応が可能になる。
3. ISO 9001:2015の要求事項（8.4.1または8.5.3）に基づいて、顧客からの製品の受け取りと保管に関する手順を明確化し、文書化する。

【ISO19011の観点からの問題点】

1. 監査員が、再製造プロセスの特殊性（すべての入荷製品が実質的に不適合品である）に十分に適応できていない可能性がある。
2. PFMEAとコントロールプランの使用が限定的で、プロセスのリスクと管理策の全体的な評価が不十分である可能性がある。
3. 監査員が、バーコードシステムの改善可能性を指摘したものの、継続的改善の観点からの追跡が明確でない。

【ISO19011の観点からの問題点の改善点】

1. 監査員に再製造プロセスの特殊性に関する追加のトレーニングを提供し、このような状況での適切な監査アプローチを教育する。
2. PFMEAとコントロールプランをより効果的に活用するよう監査手順を改善し、リスクベースの思考を強化する。
3. 発見された改善の機会（バーコードシステムなど）を、監査報告書に明確に記載し、フォローアップ監査でその進捗を確認するプロセスを確立する。
4. ISO 19011のガイドラインに基づいて、監査計画、実施、報告のプロセスを見直し、より効果的な監査アプローチを確立する。

内部監査-登場人物



Confidential

ミツイ精密株式会社



進行 : Nile



監査員 : Paul



作業者 : Adrian

司会者：私は、最新のビデオシリーズを紹介できることをとても嬉しく思います。このビデオは、IATF 16949認証を受けた組織で撮影しました。この組織は、使用済みのディーゼル微粒子フィルター（DPF）のリマニュファクチャリングを行っているティア1サプライヤーです。環境と持続可能性への関心がますます高まっており、自動車業界におけるリマニュファクチャリングは増加し続けています。これらのリマニュファクチャリングされたディーゼル微粒子フィルターが、厳しい排出規制に完全に準拠していることが不可欠です。これからご覧いただくビデオでは、組織のリマニュファクチャリングプロセスに焦点を当てたIATF 16949の監査シミュレーションの抜粋を示しています。ビデオを見て、監査員が効果的に監査を行っているかどうかをご確認ください。いつも通り、フィードバックやコメントを大変歓迎していますので、ビデオの下にぜひコメントをお寄せください。

内部監査員：おはようございます。私はポール、IATF監査員です。お名前は？

ロジスティックコーディネーター：エイドリアンです。ロジスティクスコーディネーターです。

内部監査員：エイドリアンさん、よろしくお願いします。ご存知かもしれませんが、私たちはIATF 16949の監査を行うためにここに来ています。プロセスフローダイアグラムを見ると、プロセスの最初のステップはディーゼルフィルターの受け入れですね。それでは、フィルターの受け入れプロセスを案内していただけますか？

それから、実際に倉庫での保管状況も見てみたいと思います。

ロジスティックコーディネーター：もちろんです。明日、納品があるという通知を受け取りました。このシステムのおかげで、納品前にフィルターを準備することができます。66個のパレットが入荷予定なので、66回情報を入力して受領IDラベルを作成しなければなりません。

内部監査員：それらはお客様から送られてくるという理解で合っていますか？つまり、お客様が供給者ということですか？

ロジスティックコーディネーター：はい、その通りです。

内部監査員：では、明日の納品が通知され、66枚のラベルを作成するわけですね。

ロジスティックコーディネーター：はい、システムに情報を入力して66枚のラベルを作成し、それを印刷して日付シートに貼り付けます。

そして、納品されたときにその日付シートをパレットにホチキスで留めます。

内部監査員：では、倉庫でそれを確認しましょう。FMEAでは、リスクが一つ特定されていますが、これらが届かない、または時間通りに届かないということはあるのでしょうか？その場合はどうしますか？

ロジスティックコーディネーター：通常、受け取りがいつになるかについては常に連絡を取り合っているもので、9割方、予定通りに届きます。

ただし、遅延が発生する場合には事前に通知を受けることが多いので、いつ届くかを予測できます。

内部監査員：では、最近の納品番号を教えてくださいませんか？それを実際に倉庫で確認しましょう。

ロジスティックコーディネーター：はい、01 06 E1 L で、受領ID番号は1006 1492です。

内部監査員：その番号はどのように割り当てられるのですか？

ロジスティックコーディネーター：その番号は受領IDを作成するときにシステムが自動的に生成します。

内部監査員：ありがとうございます。それでは、FMEAとコントロールプランを持って倉庫に行って、実際に確認してみましょう。

内部監査員：先ほどオフィスで見た内容を確認するために、ここに記載した番号100061 492を確認してください。この異なるラベルが何を意味しているのか、そしてその番号がどこにあるのか教えてください。

内部監査-現場会話（まとめ）



Confidential

ミツイ精密株式会社

ロジスティックコーディネーター：その番号はここにあります。これが受領ID番号です。そして、こちらがペットの保管場所のラベルです。ラックに収納された場所が特定されています。

内部監査員：この他のラベルは何ですか？

ロジスティックコーディネーター：これはお客様からのラベルで、部品番号を特定しています。そして、バーコードが見えますが、ここではバーコードシステムを使用していますか？

内部監査員：ここでは使用していません。それは生産に入ったときに使用されます。

内部監査員：このパッケージにはフィルターが8個入っていますが、この段階で箱の中身をチェックしていますか？

ロジスティックコーディネーター：いいえ、この段階では行いません。それは生産段階で行います。

内部監査員：では、それが次のプロセスになりますね。

内部監査員：ありがとうございます。それでは、プロセスを次のステップまで追いかけましょう。

ナレーター：このビデオでは、監査員が使用済みディーゼル微粒子フィルターの受け入れプロセスを監査しています。リマニュファクチャリングにおいて、お客様は事実上の供給者であり、彼らのパフォーマンスを監視する必要があります。なぜなら、使用済み製品が時間通りに受け取れない場合、それが直接的に納品パフォーマンスに影響を与えるからです。プロセスのいかなる側面においても、材料の受領から製品の出荷まで、監査員がPFMEAやコントロールプランを使用して、プロセスで特定されたリスクと、それを管理するために実施された管理を検証することが重要です。

監査員はまずオフィスでプロセスを追い、従業員が受領物がいつ到着するかをどのように把握しているかを確認し、その後、製品がリマニュファクチャリングのために倉庫に保管される過程を追いました。リマニュファクチャリングされるコア製品は事実上、不適合品であるため、このプロセスのこの段階では、受領は受領数量の確認と、製品がシステムにカスタム識別番号と組織で生成されたトレーサビリティ番号を使用して登録されることの確認に過ぎません。この段階では、他の製品の検証チェックは行われません。唯一のチェックは、納品書類に対するものです。この状況に関連するISO 9001:2015の要件がいくつかあります。

もしお客様が真の供給者であり、組織が製品の改修のために彼らに支払っている場合、ISO 9001の適用要件は8.4.1です。これは、組織が外部から提供されたプロセス、製品、サービスが要件に適合することを確実にしなければならないと規定しています。

もし材料が顧客から供給者に無償で提供されている場合、適用される条項は8.5.3です。これは「顧客または外部提供者に属する財産」という見出しで、組織が顧客または外部提供者の財産を保護し、それが組織の管理下にあるか、または組織によって使用されている間、注意を払う必要があることを規定しています。

組織は顧客の財産を識別し、検証し、保護し、安全に保管する必要があります。そして、組織は顧客が所有する製品が紛失したり、損傷したり、使用に適さないと判断された場合、それを顧客または外部提供者に報告し、何が起こったかについての文書化された情報を保持する必要があります。

最近受領された製品のサンプルを選択した後、監査員は監査の流れを追って、システム内の関連する場所が実際に倉庫内の場所と一致しているかどうかを確認します。監査員は、バーコードの使用を改善する機会があるように見受けられました。これは、監査の中で後にフォローアップすることができるかもしれません。最後に、監査員は、監査の最中に監査対象者が情報を取得するのを待つ際に忍耐強くある必要があります。

内部監査-現場会話（まとめ）



Confidential

ミツイ精密株式会社

ナレーター：では、まとめましょう。リマニュファクチャリングプロセスを監査する際、監査員は、今回のようにすべての受け入れ製品が事実上不適合製品であることを理解するために適応する必要があります。受領および保管プロセスを監査する際には、常に関連するPFMEAやコントロールプランに言及する必要があります。

When auditing a remanufacturing process where all incoming product is effectively nonconforming, auditors must adapt their approach to understand this unique situation.

リマニュファクチャリングプロセスを監査する際、すべての入荷製品が実質的に不適合品である場合、監査員はこの特異な状況を理解するために監査のアプローチを適応させなければなりません。

When auditing the receiving and the storage process, auditors should always make reference to the relevant PFMEA and Control Plan.

受入れおよび保管プロセスを監査する際、監査員は常に関連するPFMEAおよびコントロールプランを参照する必要があります。